

# 一生懸命

題字 一生懸命 揮毫 内子教育会賛助会員 水本 豊 解説は3面



発行所  
⑦(公財)愛媛県教育会  
〒790-8545  
松山市祝谷町1丁目5-33  
エスポワール愛媛文教会館内  
電話 (089) 945-8644  
FAX (089) 945-1459  
E-mail info@ehime-kyoukukai.jp

- (2) 学校紹介 勝山中学校
- (3) 地区教育会だより(伊予)
- (4) (5) 特集 本とわたし
- (6) 九十九歳・八十歳慶祝者
- (7) 教育会会員による教育活動支援⑥
- (8) ふるさとスケッチ

## 七十五歳現役社会を生きる



愛媛大学大学院教育学研究科教授

露 口 健 司

人々の健康寿命が延び、また、高齢者の定義が七十五歳以上になりつつある今日、先生方が七十五歳を超えても学校・地域で生き生きと活躍できる社会を、ぜひとも実現したいものです。

七十五歳現役社会。その年齢まで住宅ローンを払い続ける私にとって、とても甘美な言葉です。ぜひとも、七十五歳、いや、それ以降も学校・地域で活躍したいとお考えの先生方は、私の周囲にたくさんおられます。先生方は、教員を天職と考え、「生まれ変わってもまた教員になりたい」とする教職観を持っています。

ところで、教員は七十五歳まで働くことは可能なのでしょうか。教員の定年は六十歳であり、再任用でも六十五歳がひとつの区切りとなっております。まずは、六十五歳現役をめざしましょう。最近売れている「定年本」には、

元氣なのに家で働かずにいるとろくなことがないと書かれています。配偶者も、精神的に負担を感じているようです。六十五歳をひとつの区切りと考えれば、五十五歳時点であと十年も残っています。着陸体制に入るには早すぎます。さらに学び、資格をとり、六十歳以降に備えましょう。

定年後の世界に向けてポジティブに進みたいものです。問題は、六十五歳〜七十五歳です。この期間、先生方が教員・職員として生き生きと学校・地域で活躍し続けるためには、様々な改革が必要となります。六十五歳の教員免許状更新講習の開設、チーム学校の専門スタッフの有償ポスタの設置等が必要となります。「定年本」には、老後を豊かに暮らすには「年金にプラス十万円程度」が必要と書かれています。さあ、現役のみなさん、少なくとも七十五歳までは目標を持ち、愛媛大学で資格を強化し、学校・地域で活躍しましょう。幸福は目標を持つことから生まれるのですから(もちろん、旅行や趣味、孫育ても楽しみましょう)。

一略 歴一  
(つゆぐち・けんじ)  
・徳島県阿南市出身  
・九州大学大学院人間環境学府修了(博士(教育学))  
・平成18年 愛媛大学教育学部に赴任  
・平成28年 愛媛大学大学院教職大学院に移籍(現在に至る)

### 聞 び 響

いよいよ秋本番！  
読書にはとてもいい季節を迎えました▼  
「母子二十分間読書運動」を提唱した童話作家の椋鳩十。悪

童だった彼は小学校時代、一冊の本と出会いました。その本は「アルプスの少女ハイジ」です。ハイジとアルム爺さんの交わす会話に感動を覚え、そして、自分の住む信州伊那谷の美しさに目を向け直すと同時に、純粹に生きることのすばらしさに心打たれたと言われています▼この秋こそ、椋鳩十のように、読書の扉を開く本、興味関心をかき立てる本に出合いたいものです▼「本を読む」という間接体験を通して、作品の主人公に共感したり、悲しんだり、反発したり、心が揺さぶられたりと、「感性の芽」が育ちます。感性が豊かな人は、相手の心を理解でき、温かく包み込むことができると言われるています。暴言を吐いたり、心を傷つけたりすることも少なくなるのではないのでしょうか▼本は心の栄養です。

ひとこと

お猪口の時代



北宇和教育会 会長 新田 正人

私は毎日、晩酌を楽しみにしている。始めはビールでのどを潤し、最後の決め手はお猪口で二〜三杯の日本酒を飲む。お猪口のことになると、いつも大学時代の恩師のことを思い出す。酒の席で、「酒は二〜三杯お猪口で飲んだ状態をそのまま最後まで続く人が、よい酒飲みだ！」と教えていただいた。今でもこのことがきちんと守れないので、反省しきりの日々である。

お猪口を返杯したところ、その方が変な顔をされた。酒を飲む方であったので不思議に思いついで聞くと、松山では返杯のしきたりがないとのことだった。この時の顔の様子は今でも心の中に残っている。南予育ちの私は、「注いでもらった杯は、すぐ飲んで返杯しなさい。」と先輩たちから厳しく教えられた。隣の高知県には、底のとがったお猪口がある。

お猪口には、すばらしい酒の文化が隠れている気がする。それは、返杯による心のコミュニケーション、すなわち心を通わす酒の文化であり、すばらしい伝統だと思う。現在、日本酒中心のお猪口の時代からビールや焼酎等のグラスの時代に変化している。中には飲めない酒の席で最後まで残ってくれる人もいられる。うれしい。時代がどう変わるうとも、日本人である以上心が通う酒の文化を大切にしたい。今日もお酒がおいしい。

学校紹介

No.182

松山市立勝山中学校

ロシア兵墓地清掃奉仕活動

勝山中学校は、松山城の北に位置し、大学や高等学校に隣接する文教地区の、歴史ある中学校である。グラウンドの傍らには、愛媛県立松山城北高等女学校の時代に植えられた「ゆうかりの木」があり、今も学校のシンボルとして生徒たちを見守っている。生徒数は六百七十名で、毎朝元氣なあいさつが、そこに響き渡る大規模校である。

行部役員の指示に従って、静かに清掃が始まる。墓石をスポンジで丁寧に磨く生徒、階段の掃き掃除をする生徒、トイレの清掃をする生徒、スロップ周りの草抜きをする生徒など、みんな一生懸命に取り組んでいる。約三十分間清掃をして、黙禱を行った後、また生徒たちはそれぞれの所に戻っていく。

本校の教育目標は「自治の力を培い、共によりよく生きようとする生徒の育成」であり、生徒会活動は教育目標の具現化のために重要な役割を担っている。その生徒会活動の一つである、ロシア兵墓地清掃奉仕活動は、勝山中学校の代名詞と言われる活動である。諸説あるが、昭和五十九年秋頃、当時の京口和雄教頭先生の呼びかけで、生徒会を中心とした、月一回のロシア

毎月第二土曜日が、ロシア兵墓地清掃奉仕活動の日で、誰に強制される訳でもなく、当番制になっている訳でもないが、生徒は三々五々自由集まってくる。自宅から直接来る者、学校から来る者、部活動を中断して来る者など、毎回百人を超える生徒が参加している。そして、生徒会執

清掃後の生徒の感想には、「墓石を磨くと同時に、自分の心も磨いているようで、とてもすがすがしい気持ちになる。」「自分や家族以外の人のために何かをするという機会が、今の僕たちにはあまりないので、この活動を通して、奉仕の心が自然と養われていると思う。」とあった。

こうして、三十年余り続いてきたロシア兵墓地清掃奉仕活動は、また綿々と受け継がれていくのである。

(教諭 仲本美加子)



題字に寄せて

一生懸命



内子教育会 賛助会員  
水本 豊

「一生懸命」命がけて物事をする。全力をあげて何かをするさま。の意味です。

十年以上前に当時小田中学校剣道部顧問菅幹博先生に頼まれ面タオル用に揮毫した言葉です。当時剣道部では生徒、先生、保護者が一丸となり一喜一憂しました。今もその意思は引き継がれています。

人は、たった一度の人生、全力で目標に向かい懸命に努力をする、それが生きている証だと思えます。

私も気がつけば、あつという間に五十三歳になりました。職場の同僚、生徒と今までの経験を生かし、更に成長したいと思えます。

地区教育会 だより

伊予教育会

絆を深めて



伊予教育会 OB  
坪内 雅子

伊予市、砥部町、松前町から成る「伊予教育会」は、現職会員四百九十二名、その約半数のOB会員二百二十六名、またその約半数百十六名の協賛会員で構成されている。協賛会員の多さは、この教育会の特色であり、PTA会員や教育委員等の理解のもと、活動が展開されていることになる。

諸行事は、できるだけ現退の絆を深め、より充実した内容の取組を目指している。その例として、現職の被災地支援ボランティアの実際を理解する機会を設け、その活動支援の為に心を砕いたり、一日研修旅行も現退の参加のもと実施し、交流に努めたりしている。その中で、互いの良さから刺激を受け学び合っている。



伊予教育会1日研修旅行 in 岡山 2016.11.12

被災地支援については、平成七年の阪神・淡路大震災に始まり、平成二十三年の東日本大震災、昨年度の熊本地震に至るまで、途切れることなく続けられている。その愛情溢れる豊かな実践と力強いエネルギー、その精神の拡がり、一層伊予教育会の深い理解を得、さらに誇りとなり、脈々と受け継がれようとしている。

地道な活動と相互理解による取組が、必ずや子どもたちの健やかな成長に繋がることを信じて、今後も絆を深め、伝統ある伊予教育会を創ってきたい。

ローカルトピックス

名桜「薄墨桜」

松山市の道後温泉と奥道後温泉に挟まれた里寺、西法寺の薄墨桜は世にその名を知られ、桜の時期には鑑賞を楽しむ客で賑わいます。古来より咲き続ける気品あるこの名桜。寺伝によれば、白鳳の頃、天武天皇が道後温泉に行幸の時、皇后が病気になりました。そこで、寺は修法祈禱を行い、皇后は回復。喜んだ天皇から薄墨の綸旨(天皇の詔)と一本の桜を賜ったのです。寺はそれを大切に育て、薄墨桜として今日まで伝えてきたのです。そして、伊予万歳にうたわれるなど、松山の名桜として愛されました。現在は若木に引き継がれてい

ますが、松山市指定天然記念物にもなっています。松山の銘菓で、薄墨桜に因んで名付けられた羊羹は有名で、土産物としても親しまれています。

「薄墨の綸旨かしこき桜かな」昭和二十七年、柳原極堂が立会い、除幕された直筆の句碑が、この桜を讃え、今も境内にたたずんでいるのです。

文教月報編集協力委員 山本 裕司  
松山市立旭中学校校長



# 特集 本とわたし

## 本を手にとるとき



小論 井上真由美  
今治常盤教諭

いつの頃からか当たり前になった、本のある暮らし。いつもいつも本を読んでいるわけではないけれど、ふらっと本屋に立ち寄って読んだり、旅行での移動中に読んだり、本のある暮らしは私の人生に根付いている。

本は、いつも私の身近な場所にあった。学校の図書室や町の図書館、通っていた学習塾の本棚、買い物ついでに寄る本屋さん。所狭しと本が並び、自分だけの秘密基地のような場所が広がっていた。本の世界のとりこになっていたのは、あつという間だった気がする。『カラフル』『レベル7』『ゴールデンスランバ』『旅猫リポート』——印象的な本にたくさん出会った。

本と出会い、たくさん言葉を知った。本と出会い、言葉に対する関心が高まった。そして、本と出会い、同じような思いをもったり、異なる価値観を見出したりする友人を見付けた。改めて考えると、本は、これまでの私の人生に大きく関わっていると感ずる。

最近、読書のメリットがよく語られている。しかし、私の本を手にとるとき、そのよくなメリットを求めてはいない。難しいことは考えていない。ただ、純粹に本を読むのが楽しいから、本を手にとるのである。

そんな私は、小学校の教員になった。楽しさを求めて本を手にとるとともに、今年一年を一緒に過ごしている子どもたちの顔を思い浮かべる。この本を紹介してみたい。読んで聞かせてあげたい。そんな思いもちながら、今日も私は本を手にとる。

## 宮本武蔵を読む



松山市教育会OB 中島 敬一

年齢を過ぎて、終活間近となり、どうしたものかと書棚を見れば図書館のごとくはいかず、雑然と専門書から新書等百科事典が見事に混在している。新聞の書評欄を見ての衝動買いや、その時々々の興味関心に任せて購入した本が多い。整理整頓を口にしても実行は皆無だ。情けない。

読書離れや活字恐怖症には縁がないと思うが、新聞を読んだりパソコンの画面をチェックすると目が疲れて、知らぬ間にうたた寝をしてしまう仕儀である。読書への根気と集中力の欠如が為せる業と我が身を顧みて反省している。

ところで蔵書を一掃しても悔いのない電子辞書を手にした。これには日本文学三千作品が収納されており操作も簡単に扱いきやすい。

この中から、映画・演劇・ドラマ等で馴染んだ「宮本武蔵」を読むことにした。地の巻、水の巻、火の巻、風の巻、空の巻、二天の巻、円明の巻がある。作者吉川英治は小学校中退後いろいろな職種を経て作家となり、一九六〇年文化勲章を受章している。国民文学の創造と共に物語の魅力と求道精神で多くの読者を得、大衆文学の質的向上につくした。

「宮本武蔵」は現代観照の視点から「剣禅一如」の精神的な葛藤を描いており、登場人物にも親しみが持てる。武蔵は江戸初期の剣客で、二天一流の祖で二刀流を案出した。私の出生後、四年にわたって新聞連載された模様である。息を抜く間もなく、読了へと導いてくれる。

## 仲間と共に



上浮穴教育会OB 黒田 浩美

王冠姿で立ちほだかる息子にひざまずく両親の表紙絵で

まず内容をおしはかれた。自分の子や孫がふにやふにやに。子育て失敗と心が痛む。わがままを個性と主張する親が続出。日本の先行きが心配。七月の読書会の課題図書、「ふにやふにやになった日本人」についての会員たちの感想の一部である。

昭和五十二年久万小より子どもを読書好きにするには親がその姿をみせてこそとのすすめが発足した読書会。私は保護者として三十五歳で入会した。現在四十一年目を迎える名でがんばっている。

県立図書館より年八回分、一セット十冊を借り受けそれを月々の課題図書として互いの読後感を出し合っている。一人読みでは得られないとらえ方や感想が出され読みが深められていく。

年度末には県立図書館から送られてくる目録から十名全員で次年度の選本をする。いろいろなジャンルのものを選び偏りのない読書ができるなあと心がおどる。

課題図書のない月が年四回。個々に本の紹介をし感銘

を受けた本を互いに交換する。

会員数名は、おはなしボラ  
ンティアとして子どもや高齢者  
対象に活動する喜びもある。

地域貢献が認められ平成二  
十一年には「野間推進賞」を  
二十八年にはニッセイ財団よ  
りごほうびを頂いた。

会員みなが頭と心をさびさ  
せないようにと願いわいわい  
語り合っている。

### 山本家の人々



宇和島市三間中  
頭 裕志  
新城

一九八〇年。広岡瞬、長門  
裕之、岸田今日子が演じる三  
人家族の山本家が舞台になっ  
た、銀河テレビ小説「太郎の  
青春」が放送されていた。周  
りの状況に流されることな  
く、自分の意思に従って行動  
する太郎。その太郎の生き方  
を尊重し温かく見守っている  
両親。その姿に見入っていた  
記憶がある。

その原作となったのが、曾  
野綾子さんが書いた『太郎物

語』である。太郎の自由奔放  
な考え方。家族をはじめとす  
る、太郎を取り巻く人々。そ  
の誰もが、どこにでもいるよ  
うな人物なのだが、とても魅  
力的に描かれている。

大学を選択する時の話が印  
象的だ。太郎は、明倫大学(名  
の通った大学だが、補欠合  
格)と北川大学(あまり有名  
ではない)に合格したが、ど  
ちらにしようかと悩んでい

た。『北川は、「お前はおいで」  
と言ってくれた。明倫は「ま  
あ入ってもいいよ」という顔  
をした。』と太郎は考えて、  
北川大学を選択したのであ  
る。周囲に流されず、自分の  
意思に従って決めたのだ。報  
告したときの母の対応がすば  
らしい。『私は、初めっから

北川がいいと思ってた」北川  
でいい、と母が言わなかった  
ところを、太郎は覚えてい  
た。』私は、日本語の奥深さ  
を助詞の使い方一つで教えて  
もらった。

物事に対する考え方という  
面で、数々の示唆を与えてく  
れたのが、この『太郎物語』で  
ある。これから先も何回も読  
み直すであろう一冊である。

### すてきな本との 出合いを求めて



愛媛大学教育学部附属幼  
教諭 藤本 浩平

普段、私は、本をあまり読  
まない。必要に迫られ、読む  
ことはあっても、自分から進  
んで手に取る機会は少ない。

読書好きの友人は、「読了し  
た爽快感が心地よくて、読ん  
でしまう」とか「読んだ後に  
新しい自分を見付けることが  
できる」とかという話をして  
くれるが、なかなかそこまで  
の境地には至らない。そう思  
える友人をうらやましいと思  
じる。

しかし、これまでに、友人  
の言葉に共感できた本との出  
合いがあった。沢木耕太郎さ  
んの『深夜特急』である。イ  
ンドのデリーから、イギリス  
のロンドンまでを、バスだけ  
を使って一人旅をするという  
目的で日本を飛び出した主人  
公「私」の物語であり、筆者  
自身の旅行体験に基づいてい  
る。当初は日本からデリーま

で直行してしまうつもりだっ  
たが、途中二か所のストップ  
オーバーが認められる航空券  
を手にした「私」は香港とパ  
ンコクを選び、様々な人々と  
事件に出会いながらロンドン  
を目指していく。読むだけで  
その土地の空気、湿気や臭い  
というものを感じさせてく  
れ、見知らぬ土地を旅してい  
るような気分で読むことがで  
きた。

旅行が好きな私は、「こん  
な旅がしてみたいな」とあこ  
がれを抱きながら読み進み、  
気が付けば朝に。もう少しで  
仕事に遅刻をしてしまうほど  
だった。こんなに熱心に本を  
読んだ経験はこれまでにな  
かったと思う。今後は、この  
ような本との出合いを求め  
て、書店に足を運んでみよう  
と思う。



俳画・水墨画教室  
西島 節子作

### あんしんむすぶ 教職員共済生協

- 死亡・入院・特定の病気  
3つの「もしも」に備えて
- 予期せぬ火災・住宅災害・  
自然災害に備えて
- いきいきとしたセカンド  
ライフを目指して

トリプルガード

火災共済  
自然災害共済

年金共済



資料請求は下記へ。お気軽にご連絡ください。

教職員共済生活協同組合 愛媛県事業所  
〒790-8545 松山市祝谷町1-5-33 (愛媛文教会館内)  
☎089-998-2141 <http://www.kyoushokuin.or.jp/>

教育の振興を目指す!

教育振興事業 福祉事業 共済事業

教育学業 教育研究助成事業 教育文化事業 (提携保険事業)

日教弘の3大事業

公益財団法人 日本教育公務員弘済会愛媛支部  
〒790-8545 愛媛県松山市祝谷町1-5-33 エスポワール愛媛文教会館内  
TEL(089)932-8358 FAX(089)932-8357

平成二十九年 九十九歳・八十歳慶祝者

白寿・傘寿おめでとうございます。記念品と御祝詞をお贈りしました。ますますの御健康と御多幸をお祈りいたします。

《九十九歳慶祝者》(二名)

松山市教育会

薦田 富子様 丹 三枝子様  
河本 坦様 山路 和夫様

大木フク子様 大政 和子様

甘井 益子様 村上 郁夫様  
越智マユミ様 白石 太郎様

《八十歳慶祝者》(二五〇名)

四国中央教育会(九名)

東予周桑教育会(九名)

梶原 健作様 渡邊 桂子様

首藤 宮子様 三村 勝江様

石川 決子様 豊田 量見様

大塚 正義様 山内ハル江様

田邊 捷様 加藤 敏史様

川上 哲生様 黒川 雅子様

加藤 明子様 加地 孝光様

濱井 賢治様 児玉 武久様

近藤 弘美様

乗松 享子様

新居浜教育会(二〇名)

今治・越智教育会(一四名)

藤野 卓郎様 岡部 昭善様

杉原 幸男様 馬越 孝治様

日野 操子様 近藤 桂子様

木村 讓様 白石 元子様

三浦 靖弘様 岡 功様

別府 淑夫様 石丸 憲司様

佐々木 康様 森次万喜子様

長岡 俊隆様 渡部美智子様

中村 正義様 合田婦久美様

宇野 浩二様 眞部 幸子様

秦 清一郎様 池田 榮一様

森 松夫様 村上 公宣様

宮崎 弘子様 鈴木 禎二様

村上 憲男様 上本 英雄様

藤田 汎様 内田 信様

松山市教育会(二七名)

越智 嘉代様 伊藤 桂子様

門屋 宏樹様 毛利 光子様

濱田 直様 濱田ヒチエ様

久井 捷史様 富永 琢見様

西条教育会(一三名)

佐土志保子様 飯野 睦朗様

寺川ミヤ子様 久保 克文様

三好 康治様 栗田 忠士様

安永 泰子様 今宮 知江様

三好 弘子様 加藤 通邦様

渡部 平人様 仙波 弘子様 大洲市教育会(七名)  
菅野 幹様 宇都宮正男様 井上 寛様 富田 和子様  
佐伯 晃三様 西谷 伸子様 山本 桂子様 井上 英二様  
首頭 賢様 山口 文宏様 佐川 慶三様 中田 正直様  
友澤 道信様 塩梅 陽一様 藤岡 富様  
渡部由美子様 片岡喜代見様 内子教育会(五名)  
沖原 功夫様 古泉 玲子様 谷本 宰英様 山岡 丸子様  
西原 美代様 永井 宏佳様 高井 正昭様 田村 尚道様  
西幸 重雄様 河野 清巴様 八幡浜教育会(七名)  
中矢 俊江様 檜垣 田鶴様 岩崎 博之様 越智 直武様  
赤松 孝子様 高須賀勝良様 中村 尚義様 村上 毅様  
渡部 洋美様 渡部 良温様 山下美差子様 井上 静彦様  
伊予教育会(八名) 佐々木富美代様 西宇和教育局(三名)  
大政 武子様 村井 嬉子様 森 清様 梶谷捷三郎様  
篠崎美保子様 玉井 幸三様 小林 征子様  
中江 岩雄様 升田 裕康様 西予教育会(七名)  
渡部 延子様 水口 憲三様 菊池 敏夫様 稲葉 誠治様  
上浮穴教育会(一名) 石丸 常様 後畠 高勝様 河野 郁太様

永田 尚武様 谷口多磨子様  
西川 洋子様  
宇和島教育会(九名)  
岡原 紀様 三浦 安子様  
西原 克忠様 戸梶 正雄様  
木田カツ子様 清家 政夫様  
田村 佳澄様 岡田 義孝様  
森 カズ子様  
北宇和教育会(三名)  
芝 光恭様 森中 正道様  
上田 昌彦様  
南宇和教育会(二名)  
中尾 利春様 山下 和雄様

祝 受章おめでとうございます

◇瑞宝双光章(高齢者叙勲)

- 原 堆様 88歳 元保内町立川之石小学校校長 松山市
- 越智 恒市様 88歳 元丹原町立丹原小学校校長 西条市
- 塩崎 淺様 88歳 元今治市立日吉中学校校長 今治市
- 橘 正年様 88歳 元松山市立高浜小学校校長 松山市
- 亀岡 美鶴様 88歳 元松山市立東中学校校長 松山市
- 平野 範里様 88歳 元日吉村立日吉小学校校長 宇和島市



クリーニング 株式会社 清水屋 大切なお品物は実績と信頼の

- 竹高 原工場 松山市竹原3丁目13-11 (〒790-0053) 電話(089)941-7388(代)
- 井村工場 松山市南高井1701 (〒791-1112) 電話(089)976-1511(代)
- 大洲工場 松山市中村1丁目3-52 (〒790-0964) 電話(089)941-8593
- 今治工場 大洲市徳森字小島越1254 (〒795-0061) 電話(0893)25-5971
- 今治工場 今治市山路456-1 (〒794-0072) 電話(0898)24-2455
- 松山工場 松山市南高井1701 (〒791-1112) 電話(089)976-6688
- 松山工場 東温市吉久311-1 (〒791-0302) 電話(089)966-6866
- 松山工場 東温市田窪41-12 (〒791-0212) 電話(089)955-1570

# 教育会会員による 教育活動支援 その⑥

## 上浮穴教育会と 教育現場とのつながり

上浮穴教育会  
会長 長谷 美保



上浮穴教育会のOB会員は、六十五名。退職後も、久万高原町で、教育委員、主任児童委員、民生委員、学校評議員、評価委員、公民館長、県警少年サポーター等の様々な役割を担われている。上浮穴の学校は、元々、地域とのつながりが深く、地域の文化の拠点でもあるのだが、OB会員は、教育会会員という立場だけでなく、地域住民としてまた、前述の様々な役割も兼ねた形で学校現場(教育活動)に関わることが多くなっている。

### 一 奉仕作業への参加

春や夏休みに実施される各校の草刈り等の奉仕作業。児童数の減少に伴い、保護者も

減少しているなか、少しでも力になればと、校区の学校やかつて勤務した学校の奉仕作業に参加している。子どもたちと協働して作業しながら、世代を超えたつながりも図っている。

### 二 研究会への参加

愛教研上浮穴支部(上教研)との共催である上浮穴郡教育研究会や教科等研究会で授業参観をさせていただいている。直接子どもたちと関わる場面はないが、後日、学校へのお礼状等を通して、先生方や子どもたちに参観時の思いを伝えていく。

どの学年の児童も元気よくさわやかに学習に取り組みでいてさすがだなと感じ入りました。

参観者を気にすることなく臆せずしっかりと自分の意見が発表できていること、互いの意見を大事に聞きあう姿。先生方の笑顔で楽しく、そして深く展開していかれる技量等々多くを勉強させていただきうれしに限りでした。自分が見職のころ共に学び合っていた先生方のなつかしいすばらしいご指導ぶりも参観させていただき幸せでした。

「略」  
現職当時、教科研で共に勉強させて頂いたS先生のご授業がみたくて、本時の全過程をうれしく参観いたしました。「ちいちゃんのかげおくり」かつて自分も指導しており、なつかしく思い出しまして、児童全員が表現に即して

## 稲田さんの法律豆知識 No.5

読みを広げ深めていく姿、それも一時間中とぎれることなく展開され感動しました。班学習、フリートーキングをとり入れての活動、互いの意見を大切にしていこうなど三年生とは思えないすばらしさでした。S先生の淡々と気負わない、それだけでピシヤリと本質をついたご指導に心あたりたくくなりました。今後も健康にご留意され、すばらしいご指導をお願い致します。ありがとうございます。

「略」

S先生は、この大先輩のK先生からの礼状をフアイリングして、自分の励みとしているとのこと。礼状等で参観後の思いを伝えることは、子どもたちだけでなく、授業をさ

成年後見制度についてもお伝えしてきました。後見制度の新たな部分である任意後見制度についてお知らせしたいと思えます。任意後見制度とは、将来、後見制度が必要となった時、すなわち、弁識能力が欠けに至った時、どのようにしてほしいか書類にし、その希望することを実現してもらうよう依頼することができ制度です。

具体的なお例として、自分以後見人が必要となった時は、誰に後見人になってほしい。施設に入所する必

任意後見契約に基づき、後見事務が開始されます。本人の意思が尊重されるということから考えると、今後利用されることが多くなる制度だと思っております。後見制度の最後の記述として、これからは、団塊の世代といわれる方たちの高齢化が予測される中、成年後見制度の活用が、ますます必要となっていくかと思えます。しかし、後見人を引き受けなくても、市民後見人の育成が急務となっており、社会貢献能力の高い方たちが市民後見人として、参加していただける時代が来たと思っております。

## お知らせ

### ◆寄贈図書

この度下記の図書を寄贈いただきました。本館一階の

今後とも学校現場とつながり、教育活動の活性化への一助となるよう、できることに微力ながら取り組んでいきたいと思う。

三 その他  
・上浮穴郡小中学校音楽発表会の共催と鑑賞  
・読み聞かせ  
・交通指導 等々



図書室に置いてありますので、お手にとってお読みください。『総括 愛媛の社会科学習 ー理論と実践のあゆみー』  
寄贈者 窪田 博繼 氏

ふるさとスケッチ

三角寺のお接待



四国中央市曾根小  
教頭  
高橋 浩二

私は、以前、四国中央市立南小学校に勤務しました。校区には、第六十五番札所三角寺があり、多くのお遍路さん



が参拝に訪れます。南小学校の児童は毎年、三角寺に出向き、地域の公民館、婦人会等のお世話で、お遍路さんにお茶やお菓子でお接待をしています。そのお接待による心温まる交流を道徳の地域教材にしました。スケッチは、その時の挿絵として描いたものです。この秋、いよいよえひめ国体、えひめ大会が開催されます。お接待の心で選手や大会関係者をおもてなしして大会を成功させたいですね。

No.404

ご冥福をお祈りします

黒田 又夫様	坂上 貢様	安藤 潔様	渡邊 英次様	谷本 敏秋様	亀井 要様	十亀 哲太様
88歳	84歳	96歳	86歳	87歳	80歳	91歳
西予市明浜町狩浜三三三	四国中央市三島中央五三三六	四国中央市土居町野田甲三三五一	西条市北条七六一三	大洲市新谷甲一七三三三	大洲市菅田町菅田甲二七四一	今治市北日吉町二八五
29.8.4	29.8.6	29.8.8	29.8.9	29.8.9	29.8.12	29.8.17

地区教育会会員数

H29：平成29年7月31日現在  
H28：平成28年7月29日現在

地区教育会	現職会員		退職会員		賛助会員		計	
	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28
四国中央	465	486	323	321	48	48	836	855
新居浜	593	591	390	404	47	47	1,030	1,042
西条	291	287	178	177	4	4	473	468
東予周桑	319	333	225	219	22	22	566	574
今治・越智	849	856	525	555	48	48	1,422	1,459
松山市	2,095	2,117	922	946	25	24	3,042	3,087
東温市	186	184	105	109	8	8	299	301
伊予市	485	481	233	245	116	120	834	846
上浮穴	86	89	66	65	16	16	168	170
大洲市	325	333	268	279	13	14	606	626
内子	144	146	80	80	12	12	236	238
八幡浜	258	269	214	214	20	22	492	505
西宇和	92	94	50	50	8	7	150	151
西予島	269	273	276	274	52	57	597	604
宇和島	482	503	281	284	90	94	853	881
北宇和	125	130	97	97	35	35	257	262
南宇和	198	201	148	147	57	59	403	407
附属	84	84			10	10	94	94
県教育会外					226	422	226	422
計	7,346	7,457	4,385	4,471	857	1,069	12,588	12,997

参考 H27 13,152

サポート 共済について

学校生協現職組合員様に万一の事(死亡や高度障害)が起きた場合、所定の保険金を年金形式でご遺族(高度障害の場合は組合員様ご本人)にお支払することにより、長期にわたりご自身やご遺族の経済的な支えとなる保険制度です。



サポート共済の制度内容については、パンフレットを必ず確認してください。

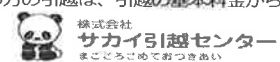
毎年10月頃に保険会社が学校を訪問し、ご案内いたします。

お問い合わせは  
愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話 (089) 925-0555

MY-A-15-LF-008062

お得な引越のご案内

愛媛県学校生協は(株)サカイ引越センターと提携をしております。学校生協組合員様とご家族の方の引越は、引越の基本料金から20%割引いたします。



お見積りは無料です

お問い合わせは  
愛媛県学校生活協同組合連合会  
電話(089)925-0555  
または 都市学校生活協同組合

組合員様の異動や、子供さんの進学・就職の際には是非ご利用ください!

